請求の趣旨

１　被告　は、原告に対し、　　　　次の金員を支払え。

　　　金　　　　　　　　　　　　円

□及び上記金額に対する　　　　　　　　　　　 　　　　□令和 　年 　月 　日

□及び上記金額の内金　　　　　　　 　　 円に対する　 □訴状送達の日の翌日

から支払済みまで　年　　　パーセントの割合による金員

２　訴訟費用は、被告　の負担とする。

との判決（□及び仮執行の宣言）を求めます。

紛争の要点（請求の原因）

１　契約の日　　 別紙のとおり

２　契約の内容　　　　　原告は、□被告　　　　　　□訴外　　　　　　　に対し、次のとおり金銭を貸し付けた。

(1)　貸付金額

(2)　利息の定め

(3)　遅延損害金の定め

　　　　　　　　　　　　　等は、別紙のとおり

(4)　返済期日の定め

　(5)　連帯保証人

　(6)　特約

３

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 貸付金額の額（合計） | 利息・損害金の額（合計） | 支払済みの額（合計） | 残　　　　額（合計） |
|  　円 |  円 |  円 | 円（内訳）残元金　　　　　　円利息・損害金 円 |

（内訳は別紙のとおり）　　□（詳細は別紙計算書参照）

４　□弁済期（別紙のとおり）の経過

　　□分割金の返済を怠った日（期限の利益喪失日）は、別紙のとおり

□被告　　　　に対する期限の利益喪失の通知日は、別紙のとおり（期限の利益を喪

失し、かつ、被告が保証人の場合）

　　□催告による支払期限（令和　　年　　月　　日）の経過

　　□

添付書類

　資格証明書　□登記簿謄本（登記事項証明書）

　証拠書類　　□契約書　　　　　　　（甲　　号証）　　□内容証明郵便　　　　（甲　　号証）

　　　　　　　□借用書　　　　　　　（甲　　号証）　　□配達証明書　　　　　（甲　　号証）

□念書　　　　　　　　（甲　　号証）　　□